平成 27 年度 第 8 回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 平成 27 年 11 月 16 日 午後 3 時 30 分から

場所 宍粟市役所 403 会議室

第8回（定例）宍粟市教育委員会会議録

1 開会・閉会の年月日時及び場所

平成27年11月16日（月） 午後3時30分 ～ 午後4時20分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6

宍粟市役所 403会議室

2 会議に出席した者の職氏名

教育委員	西岡章寿	教育長	杉本健三	委員
	弓削ルリコ	委員	田中真人	委員
	金本一二	委員		
事務局	藤原卓郎	教育部長	榎谷米男	教育部次長
	澤田志保	教育総務課長	志水良和	学校教育課課長
	田村純司	こども未来課長	田路正幸	社会教育課長
	菊元 学	学校給食センター所長	橋本 徹	教育総務課副課長
	樽本勝弘	市民協働課長		

3 開会

西岡教育長が開会した。

4 会議の成立宣言

出席者数5名となり、西岡教育長が会議の成立を宣言した。

5 会議録署名委員の指名

(1) 署名委員は、西岡教育長の指名により、次のとおり決定された。

杉本委員

6 前回会議録の承認

第7回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、教育総務課 澤田課長が説明し、承認された。

7 教育長報告

次の3点について西岡教育長が報告した。

(1) 学校規模適性化・幼保一元化推進状況について

学校規模適正化については、一宮北中学校区では、12月2日に正副会長会を、12月14日に、第12回協議会を開催予定で、校歌・閉校式日程等を確認していただくことになっている。一宮南中学校区では、11月26日に、第4回協議会を開催予定で、新校の「校名について」として、校名公募等について協議予定である。

幼保一元化については、波賀中学校区、一宮南中学校区、一宮北中学校区において、認定こども園である「ちくさ杉の子こども園」を近いうちにそれぞれ視察予定である。

(2) 各指定研究発表会等の開催について

11月6日に、神野小学校で西播磨地区小学校道徳教育研究大会が開催され、西播磨管内外から多くの方に参加いただいた。また、11月20日に、波賀中学校区における西播磨地区人権教育研究協議会指定 人権教育実践発表会（学校教育の部）が開催予定、11月26日に、千種小学校で播磨西地区へき地教育研究発表会が開催予定である。

(3) 各文化行事の開催について

10月以降、市内で多くの文化行事が開催され、10月29日～11月3日宍粟市美術展が宍粟防災センターで開催された。10月7日、8日には市内各地でもみじ祭りが開催され、また、波賀文化の集い、一宮美術作品展等も開催された。11月8日～22日にかけて、宍粟市歴史資料館で秋の工房作品展が開催されるが多くの作品が展示され多くの方が来場されている。また、11月下旬には、センターいちのみやでセンター文化展が開催予定である。

(4) 第11回宍粟市ロードレース大会について

11月22日に家原遺跡周辺の市道をコースとしてロードレース大会を開催する。申込の人数制限もあり参加人数は1,425名と例年とほぼ同じの参加数である。

8 議事

議事に入る前に、第8号議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、地方公共団体の長が議会の議決を経るべき事件の議案作成において教育委員会の意見を聞くもので、議会提案前の内容となっており、地方公共団体の意思形成過程、意思形成の中立性の観点から非公開にしたいと教育長が説明し、審議の結果、全員「異議なし」とし、第8号議案は協議報告事項終了後の非公開審議が決定された。

第7号議案「平成28年度 宍粟市立学校教職員の人事異動方針について」

平成28年度 宍粟市立学校教職員の人事異動を実施するにあたり、異動方針を決定する必要があることを志水学校教育課長が説明した。

審議の結果、全員「異議なし」とし、同意することを決定された。

9 協議報告事項

(1) 学校規模適正化・幼保一元化推進状況について

資料1「学校規模適正化・幼保一元化推進の状況」により、学校規模適正化については、教育総

務課 澤田課長、幼保一元化については、こども未来課 田村課長が報告した。

(2) 平成28年度幼稚園入園申込状況について

資料2「平成28年度宍粟市立幼稚園 園児数・クラス数予定一覧表」により、教育総務課 澤田課長が報告した。

(3) 宍粟市教育研修所研究大会について

資料3「平成27年度宍粟市教育研修所教育研究大会開催要項（案）」により、学校教育課 志水課長が報告した。

(4) 平成28年度子ども・子育て支援新制度利用児童募集等について

資料4「子ども・子育て支援新制度利用のご案内」「平成28年度あずかり保育・学童保育所児童募集」により、こども未来課 田村課長が報告した。

(5) 平成28年成人式について

資料5「平成28年宍粟市成人式」により、社会教育課 田路課長が報告した。

(6) 学校給食における異物混入の状況について

資料6「平成27年度学校給食センター異物混入状況及び対策」により、学校給食センター 菊元所長が報告した。

(7) 学校給食配送車の更新（購入）について

資料7「山崎学校給食センター 学校給食用配送車購入概要」により、学校給食センター 菊元所長が報告した。

(8) 12月人権週間関連事業・西播磨人権のつどいについて

資料8「12月4日～10日は人権週間」により、社会教育課 田路課長が報告した。

(9) 市民スポーツ活動推進事業について

資料9「ウォーキングコースを設置しました」により、市民協働課 樽本課長が報告した。

(10) 第11回宍粟市ロードレース大会申込状況について

資料10「第11回 宍粟市ロードレース大会開催要項」により、市民協働課 樽本課長が報告した。

(11) その他

宍粟市中学生サミットによるSNS利用ルールの設定について、資料11「宍粟市立中学校SNS利用ルール」により、学校教育課 志水課長が報告した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(弓削委員)

資料 11「宍粟市立中学校 SNS 利用ルール」について、SNS に掲載の写真等については、掲載者の名前もわかるのか。また、それは一般の人でもわかるのか教えていただきたい。

(学校教育課長)

SNS はソーシャルネットワークサービスの略語で、LINE やメールやツイッター等といわれるものである。SNS へ、個人を中傷する書き込みや画像の掲載によって、トラブル発生の原因となっている。

SNS は匿名性があり一般の人はなかなか掲載者側の名前はわからない。LINE 等はグループの中で閉じられたメールの仕組みとなっている。ツイッターは許可により相手に届く仕組みであり誰が見ることは出来ない仕組みとなっている。

(杉本委員)

宍粟市立中学校 SNS 利用ルールはどのような機関でルールが決定し、教育委員会や学校がどのようにに関わり、どのように周知徹底していくのか教えていただきたい。

校長会や生徒会で作成し教育委員会も関与しているのであれば、配布する利用ルールには、趣旨や経緯も記載して、もっと市民や保護者にそのメッセージがより伝わるようにしたほうが良いと思うがどうか。

(学校教育課長)

中学校校長会を中心に、市内 7 つの中学校生徒会会長、副会長、生徒会担当教員によりルールを作成した。作成の経緯や必要性は、ネットトラブルによるいじめ等を理由として、生徒会で自主的にルールを作ろうということが始まりであった。中学校単位で生徒や保護者へのルール周知を図るほか、広報宍粟の掲載により市民への情報発信も行っている。教育委員会としては、事務局職員がルール策定の会議への参加や、情報通信の仕組みに長けているアドバイザーの紹介、その出席などにより活動を支援した。

利用ルールの周知にあたり、作成者やその経緯がわかるようにして一層の徹底を図っていききたいと考える。

(杉本委員)

資料 4「子ども・子育て支援新制度のご利用のご案内」の記載について、本日の他の資料記載では幼稚園就園率が 43% であり、幼稚園就園以外の多くの子どもは保育所等で保育されているなか、「ご案内」の保育所の欄では、保育所の役割は小学校就学前の幼児期の教育として、国の子ども・子育て関連 3 法や保育指針のもと幼稚園教育要領のねらいや概要の領域とほとんど同じにも関わらず、教育という文言の記載が無い等、「ご案内」の幼稚園の欄と比較して、あまりに違いがある。可能な限り配慮した記載をお願いしたい。

(教育長)

今後は保護者目線の文言で記載するなど工夫をお願いしたい。

(こども未来課長)

11 月 2 日から保育所、認定こども園の 28 年度募集期間が始まっており、10 月下旬には「ご案内

内」も関係機関に配布している。今年度は今までと同じ記載内容でご理解願ひ、今後は表現を検討していく。

(金本委員)

11月1日、千種町内で、こども園、小学校、中学校、高等学校による合同文化祭が開催され、県立千種高等学校生徒が演じたSNS利用の寸劇について、観劇された教育委員会事務局職員の感想をお伺ひしたい。高校生のわかりやすい寸劇を通して、小中学生が携帯電話メール等について正しい理解を深めていく様子を見ていて大変良かったと感じている。

(学校教育課長)

学校教育課から1名が出席した。千種高校生徒が寸劇を演じ、中学生にもわかりやすい内容だったと聞いている。また宍粟市青少年問題検討委員会でも、同文化祭で千種高校生徒による、小中学生へのSNS利用についてわかりやすい啓発活動があったと報告があった。今後もこのような活動をお願いしたいと思っている。

(教育長)

県立伊和高等学校でも、高校内でSNS利用のルールを定めて利用ルールを守っていこうとする取組を推進しているなか、11月4日、宍同教青年期研修会が同高校を会場として開催された。研修会ではスマホやメールの利用方法の講習会があり生徒は真剣に受講していた。児童や生徒へのSNSに関する研修は重要だと感じている。

10 次回会議の招集について

平成27年12月21日(月)午後4時30分から、平成27年度第9回宍粟市教育委員会を宍粟市波賀市民局会議室で開催すると決定した。

11 閉会

杉本委員が閉会した。

以上 午後4時20分終了